

女性活躍推進アウトリーチ型総合支援事業【宮崎県】

個別事業費	7,371 千円
交付金額	3,685 千円

地域の実情と課題

本県は、ライフイベントを経ても働き続ける女性が多い傾向にあるが、管理的職業従事者に占める女性の割合（15.5%）は全国平均（15.7%）より低く、女性の力が十分に生かされていない状況にある。

女性も男性もともに活躍できる宮崎の実現を目指し、女性が多様な働き方を実現できる環境づくりを進め、女性活躍を推進するためには、女性がキャリアアップを目指したいと思える職場環境づくりを推進するとともに、女性側の意識改革や人材育成に取り組み、切れ目のないキャリア形成支援を行うことが重要である。

事業の特徴

経営者、上司、女性、若者など対象者別に女性活躍に関心を持ってもらうための情報を発信し、企業に出向く「アウトリーチ型」の支援を行いながら実際に企業が取り組む上で必要なノウハウを提供することで、女性活躍推進に取り組んだ。

あらかじめ上司向け研修、女性社員向け研修など、対象者ごとの研修パッケージを県で用意することで企業の研修準備までのハードルを下げ、企業が学ぶ機会を用意する。

女性活躍の取組を開始した経営者の個別の悩みに対して、女性の参画推進アドバイザーが、直接アドバイスや改善策を指南し、継続的な取組への意欲をサポートする。

事業の効果

ひむかWOMANは現在133名登録、うちメンターは99名となっており、様々な分野で活躍されている女性を発掘し、メンターとなっていた。ひむかWOMANサイトのページ閲覧数は毎月2,000を超え、女性ロールモデルへの関心の高さが感じられる。

アドバイザー派遣や社内研修を利用した企業では、女性管理職の増加や、何から着手すべきか苦慮していた女性活躍推進プロジェクトチームにおいて具体的な進め方が明確になるなど、女性活躍に向けた取組が進展した。

目的・目標

女性の活躍を推進するためには、女性側が就業を継続して経験を積み、管理職に対する意欲や能力を向上させることが必要であり、そのために次のようなアプローチをしていく。

	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	メンター派遣件数	25件 (アウトプット)	26件	104%
	社内研修の利用企業数	10社 (アウトプット)	2社	20%
事業KPI	みやざき女性の活躍推進会議の会員企業数	450社 (アウトプット)	419社 (R8年3月末時点)	93%
	県内民間事業所の管理職（係長相当職以上）に占める女性の割合	30% (アウトカム)	28.7% (R6年度)	96%

連携団体

みやざき女性の活躍推進会議会員企業（419社）
各市町村

今後の課題

伴走支援をするに当たって、より多くの経営者に女性活躍の取組の重要性を伝えられるよう周知方法を検討する。また、県内企業の女性の多様な働き方を実現できる環境づくりがより効果的に促進されるよう、企業、関係団体、行政とのより一層の連携を図る。

企業に伴走支援をしていく中で、企業からは理系女子の人材を確保したいとの声が聞かれたため、企業と女子学生が交流・見学する場を設ける。

事業の概要

1 女性活躍推進アウトリーチ型総合支援事業

女性活躍を中心としたワークイノベーションを推進し、性別にかかわらず、誰もが自分の可能性を信じ、個性や能力を十分に発揮していきいきと働くことができる宮崎県の実現に寄与することを目的としている。

企業支援

- ・ 県内企業の課題やニーズを把握するため、コーディネーターが「企業訪問」
- ・ 利用者の実情や要望に沿って、ダイバーシティ経営推進や女性リーダー育成等を目的とした「社内研修」を実施
- ・ 経営者等の個別の悩みに対して、面談し助言・指導を行う「女性の参画推進アドバイザー派遣」を実施

ひむかWOMAN

- ・ 県内の様々な分野で活躍する女性ロールモデルを紹介
- ・ ひむかWOMANメンターを個人や学校・事業所等の団体に派遣



結果・実績

	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	メンター派遣件数	25件 (アウトプット)	26件	104%
	社内研修の利用企業数	10社 (アウトプット)	2社	20%
事業KPI	みやざき女性の活躍推進会議の会員企業数	450社 (アウトプット)	419社 (R8年3月末時点)	93%
	県内民間事業所の管理職（係長相当職以上）に占める女性の割合	30% (アウトカム)	28.7% (R6年度)	96%